


≪現場表示看板作成要領≫

		令和 ** 年度 第 ** 号	
		***** 工事	
発注	滋賀県		
設計	滋賀県土木交通部建築課 ***** 設計事務所		
監理	滋賀県土木交通部建築課	電話	***-***-****
施工	建築工事	** 建設株式会社	電話 ***-***-****
	電気設備工事	** 電気株式会社	電話 ***-***-****
	機械設備工事	** 設備株式会社	電話 ***-***-****
予定工期	令和 ** 年 ** 月 ~ 令和 ** 年 ** 月		
工事概要	** 造 * 階建て 延べ *,*** m ² ***** 施設の新築工事		
工事金額	建築工事	***,***,***円	
	電気設備工事	***,***,***円	
	機械設備工事	***,***,***円	
= 1,800			

= 300

= 900

■工事看板の作成については、上図を参考に下記の注意事項に留意すること。

1. 建築課発注のすべての工事を対象とする。
2. 看板のサイズは1,800×1,200とする。ただし、工事規模により900×600とすることができる。
 工事番号・工事名等・・・地：白、文字：黒
 その他工事内容等・・・地：青（近似色 T75 30P）、文字：白
3. シンボルマークは、URL：<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/hpsns/300454.html> よりダウンロード可。
 看板のサイズ 1,800×1,200 の場合 [2] 基本パターン（文字あり）
 看板のサイズ 900× 600 の場合 [1] シンボルマーク（文字なし）
 琵琶湖の色については、琵琶湖ブルー：DIC2177、プロセスカラーC70% を使用のこと。
 ※ 事前に、「滋賀県シンボルマーク『Mother Lake』使用申込書」を提出しているため、届出等は不要。
4. 設計および監理の欄は下記のとおりとする。

A. 設計が委託、監理が建築課の場合

設計	滋賀県土木交通部建築課 ***** 設計事務所		
監理	滋賀県土木交通部建築課	電話	077-528-****

B. 設計・監理ともに委託（異なる事務所）の場合

設計	滋賀県土木交通部建築課 ***** 設計事務所		
監理	滋賀県土木交通部建築課	電話	077-528-****
	***** 設計事務所	電話	***-***-****

C. 設計・監理ともに委託（同じ事務所）の場合

設計・監理	滋賀県土木交通部建築課 ***** 設計事務所	電話	077-528-****
		電話	***-***-****

D. 設計・監理ともに建築課の場合

設計・監理	滋賀県土木交通部建築課	電話	077-528-****
-------	-------------	----	--------------

5. 施工業者の電話番号はなるべく現場事務所のものを併記する。
6. 予定工期は月までの表記とする。
7. 工事概要に工事の目的または必要性等の記入を行う。
 例)・教育環境の整備のため ・耐久性向上のため ・耐震強度を高めるため
 ・**老朽化のため（設備） ・湖国の冬のスポーツ振興のため（アイスアリーナ）
 ・誰にでも使いやすい施設を整備するため（ユニバーサルデザイン）

注意：内容については県監督員と協議のこと。

ただし、建築5号対象工事・設備3号対象工事は工事概要を省略することができる。